

令和元年度 第3回寝屋川市子ども・子育て会議記録（要点筆記）

1 日時

令和元年 11 月 14 日（火）14 時 30 分から 15 時 25 分

2 場所

市役所議会棟 5 階 第二委員会室

3 当日の参加者等

(1) 出席委員（9 名）

日浦委員長、菅副委員長、大村委員、尾崎委員、橋本委員、笠谷委員、池峯委員、伊東委員、榎本委員

(2) 欠席委員（3 名）

藤田委員、亀井委員、檜山委員

(3) 事務局及び説明員（12 名）

（こどもを守る課）辻次長、宮崎係長、中西

（子育て支援課）藤本課長、祖父江課長代理、檜原係長、山下係長

（子育てリフレッシュ館）岡課長代理

（保育課）中村次長、濱村副係長

（学務課）高見係長

（青少年課）南畑係長

(4) 傍聴（1 名）

4 会議次第

(1) 第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画について

(2) その他

要 点 筆 記

【1 開会】

○事務局

1 名の方から傍聴の申し出があり入室いただいていることを報告。

○日浦委員長

12 名の委員のうち 9 名の出席があったため、寝屋川市子ども・子育て会議規則第 5 条第 2 項の規定により、会議が成立していることを報告（委員 1 名が途中出席）。

【2 案件 1 第 2 期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画（素案）について】

○事務局

第 2 期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画（素案）について、2 つの内容を資料に基づいて説明。

1 つ目「第 1 期計画の主な取組と課題」について説明。

○日浦委員長

4 つの基本方針に基づいて、第 1 期計画の主な取組と課題を丁寧に説明していただきました。今の説明について、ご質問・ご意見はありませんか。

○尾崎委員

課題では「本当にそうだなあ」と思うところがすごくあります。「妊娠期からの子育てを支える」では、核家族が多くなってきているので男性の子育て参加が必要となってくると思います。でも男性と女性の考え方は違って、男性は「子育ての支援といっても奥さんに対して何をしたいかわからない」という方が多いので、そういう意見を聞く場を設けてもらいたいです。

また、「ひとりひとりの子どもの健やかな育ちを支える」では「RELATTO（リラット）」があり、お母さん方の意見としては「子育てクーポンがあるから利用する」という方が多いです。私も子育てクーポンを使って利用してみたの

ですが、子どもと2人で入ると1時間500円なので、「クーポンがなくなってしまふと使わなくなった」という方の声も多いです。市外と市内の方の料金制度も変わらないので、ここを見直してもらいたいです。

あと、「支援が必要な家庭を支える」で、各学校に支援員みたいなものを1学校に1つ配置してもらいたいという思いがあります。

個人的なことですが、長男が「軽度のワーキングメモリーが低い」と診断されました。それまでとても育てにくい子どもですごく悩みを抱えていたのですが、どこに相談したらいいかわからない。学校も今は若い先生たちが多いため経験不足で、「指導というかつなげ方がわからない」という方も結構いらっしゃいます。しかたがないので「ほんとうに育てにくいので」と教育委員会に自分で言いに行った次第です。それで、支援につなげてもらって子どもも変わり出して、親としてもすごく楽になりました。今は各学校に支援の必要性が多くなっているんじゃないかと思います。

長男は「通級指導教室」という学級に通っているのですが、長男が通う学校にはなくて、違う学校に毎週連れて行かなくてはならない状態です。それで、各学校に「通級指導教室」を配置してもらいたいという思いがあります。

○日浦委員長

貴重なご意見をありがとうございます。今のご意見は「ここに書き切れていない」という意味のご意見ですか。それとも、いただいたご意見を次に反映してほしいということでしょうか。

○尾崎委員

後の方です。

○日浦委員長

わかりました。ちゃんと承って、次に反映していきたいと思います。

特に、最後におっしゃった「特別な支援を必要とするかどうかかわからないご家庭の方が、ふらっと何気なく相談する場がない」というのは、どこでも言われて

いることで、非常に大切だと思います。繰り返しご意見をおっしゃっていただけたらと思います。

今説明があった「第1期の計画の主な取組と課題」については、これでよろしいでしょうか。

(委員 承認)

ありがとうございます。

それでは2つ目の「前回会議からの主な修正点」について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局

2つ目「前回会議からの主な修正点」について説明。また、本日が、計画素案について御審議いただく最終確認の会議であることを説明。

○日浦委員長

「前回会議からの主な修正点」につきまして、ご意見等がありますでしょうか。

量の見込みについてはよろしいでしょうか。今、説明があった通りですけれども、市全体の量の見込みは前回と数値は同じで、内訳として、各コミュニティセンター単位におけるそれぞれの量の見込みを少し修正したということです。よろしいでしょうか。

(委員 承認)

○日浦委員長

2番目の「計画の基本的な考え方」についてもよろしいですね。第1期計画から引き続きということを強調するために一文入れていただきました。

(委員 承認)

○日浦委員長

3 番目、文言の修正は特に何も問題はないと思いますが、追加についていかがでしょうか。よろしいですか。

(委員 承認)

○日浦委員長

資料 1 の 3 ページをご覧ください。関連事業について、修正した箇所をそれぞれ御説明いただきましたがいかがでしょうか。

(委員 承認)

○日浦委員長

子どもの貧困対策の推進について、関連事業の並び順を替える、「保護者に対する」という言葉を入れるなど文言を追加したことなどについての説明がありましたがいかがでしょうか。

(委員 承認)

○日浦委員長

先ほど説明がありました通り、これが計画素案の最終確認となります。よろしいでしょうか。

(委員 承認)

○日浦委員長

ありがとうございます。それではただ今の修正案を認めていただいたということにいたします。

【3 案件2 今後のスケジュール】

○事務局

今後のスケジュールについて、資料に基づいて説明。

パブリック・コメントは、令和2年1月6日（月）から2月7日（金）までの約1か月間の実施を予定していることを説明。前回、5年前のパブリック・コメントでは、117人の方から297件の御意見をいただいたことを説明。

パブリック・コメントの意見のあらましと市の考え方については、令和2年3月上旬、公表を予定していることを説明。

次回、3月開催予定の子ども・子育て会議では、パブリック・コメント実施の結果等について報告させていただく予定であること、3月中に、「第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画書」を完成し、4月から第2期計画を開始するというスケジュールを予定していることを説明。

なお、来年度、寝屋川市では、市の最上位計画である第6次総合計画を策定する予定である。総合計画を踏まえ、各種計画を策定、施策を実施することから、第2期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画についても、第6次総合計画を踏まえ、第2期子ども・子育て計画の中間年度である令和4年度に、計画の見直しを行うことを予定していることを合わせて報告。

○日浦委員長

只今の今後のスケジュールにつきまして、質疑・意見等ございますか。

御了解いただきましたでしょうか。

（質疑・意見等なし）

【4 その他】

○事務局

子ども・子育て会議委員長から市長への報告書（案）について、委員に配付。報告書（案）を確認いただく。

○日浦委員長

只今、読み上げていただいた報告書（案）の内容につきまして、質疑・意見等がありましたらお願いいたします。

最後に「第１期計画を踏襲し、継続性をもって」という言葉を入れていただいております。報告書（案）について、意見等ございますか。

（委員 承認）

○日浦委員長

ありがとうございます。それでは、この内容をもって市長に報告書を提出させていただきます。

○事務局

昨年度から、市民ニーズ調査の内容からご審議いただきました。本日は、計画素案をまとめていただき、本当にありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今後につきまして、パブリック・コメントの実施に当たり、市内部において、計画素案の内容の確認、調整等、行政内部の事務手続きを行います。その過程で、計画素案に修正等が出た場合は、委員長とご相談させていただきまして、対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。本当に慎重なご審議ありがとうございました。

○日浦委員長

どうもありがとうございました。私からもお礼を申し上げます。

○事務局

今回の会議は、来年３月頃を予定していることを報告。後日、日程調整させていただくことを報告。

本会議の委員の委嘱期間は、令和２年３月３１日までとなっていることを報告。
子ども・子育て会議委員の推薦依頼について説明。各関係団体の皆様には、引き続き、子ども・子育て会議に御参画賜りたく、後日、各関係団体宛てに、委員の推薦依頼を、書面にてご依頼させていただくことを報告。

また、公募委員の募集については、来年１月頃に実施する予定となっていることを報告。

○日浦委員長

ありがとうございます。今の御説明の中で、ご意見ご質問はございませんか。

○大村委員

この素案が決定しました場合、配布はどういう形になるんですか。例えば市民の方に配られるというようなことは考えられているのですか。

○事務局

ホームページなどで皆さんがご覧いただく形で公開する予定です。委員の皆様にはまとめられましたら配付させていただきます。

○大村委員

市民はこれを直接見ることはないわけですね。

○事務局

まず、来年１月頃実施予定のパブリック・コメントで皆さんにご意見をいただきますので、そこで計画素案について目に触れる機会があります。また、計画策定後、計画書はホームページに公開させていただきます。

○大村委員

非常に分かりやすく、良い計画書ができました。計画素案の３４ページから３５ページの「施策の展開」というところで、関連事業として、すべての事業が記載

されています。すべての事業にページ番号を入れていただくと、どこに記載しているのかがより分かりやすくなるじゃないかと思います。

○事務局

計画書につきましては、見やすいレイアウトに努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○日浦委員長

ご意見ありがとうございます。「せっかくいいものが出来上がったので、それを見ていただくために、より見やすいように工夫してください」というご意見でした。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、長時間ご協力いただきましてありがとうございました。本日の会議はこれで閉じさせていただきます。ありがとうございました。

【5 閉会】